

無痛分娩を受けられる患者さまへ

産科分娩パス

月／日	／	／ ～分娩後2時間まで		
	入院	分娩当日（LDRでの過ごし方）		
		分娩前	～分娩中～	分娩後2時間まで
処置	☐ 内診をします。状況に応じて子宮口を広げる処置を行います ☐ 点滴の管を入れます	☐ 適時、内診を行い、子宮口の状態を確認します ☐ 点滴を行います ☐ 分娩誘発の点滴を行います ☐ 分娩進行を確認しながら、背中から硬膜外麻酔の管を麻酔科医が挿入します ☐ 痛みに応じて痛み止めを使用します	☐ 状態に応じて点滴を終了します ☐ 硬膜外麻酔の管を抜きます	
薬	☐ 持参した薬を確認します ☐ 診察後、抗生剤の内服があります	☐ 医師から指示のある薬のみ内服します		
検査				
観察	☐ 体温・脈拍・血圧・身長・体重を測定します ☐ 分娩監視装置を装着します	☐ 心電図モニターを装着します ・体温、脈拍、血圧、SPO2を測定します ☐ 分娩監視装置を装着します ☐ 下肢の動きや痺れ等確認します	☐ 状態に応じて心電図モニターを外します ☐ 分娩監視装置を外します	
活動 清潔 排泄	☐ 病院内は自由です ☐ リストバンドを右手首に付けます ☐ 指輪、イヤリング、マニキュアなどは外しましょう。化粧は落としましょう ☐ 診察前までにシャワーに入りましょう ☐ 下肢の血栓予防の為に弾性ストッキングを装着しましょう（サイズを測定します）	☐ 起床後、弾性ストッキングは脱ぎましょう ☐ 7時までに ・洗面とトイレは済ませておきましょう ・弾性ストッキングを再度装着しましょう ・LDRに移動します ☐ LDRに入ったら、分娩着に着替えます	☐ 背中中の麻酔が入ったら ・分娩台の上で過ごします ・おしっこの管を入れます ☐ LDRで2時間過ごします ☐ おしっこの管を外します ☐ 初回歩行時は看護師が付き添います ☐ お体を拭きます ☐ 弾性ストッキングを脱ぎます	
食事	☐ 夜9時以降は禁食となります 但し、水・お茶・経口補水液・アメは可能です	☐ 食事は取れません。但し、水・お茶・経口補水液は可能です	☐ 食事が可能です	
説明	☐ 入院中の過ごし方や入院後の経過、処置などについて説明します ☐ 破水や陣痛、出血、胎動が少ないと感じたら看護師を呼びましょう	☐ 破水や陣痛増強、陰部への圧迫感など感じたら看護師を呼びましょう ☐ 気分不快や嘔気、呼吸苦、意識もうろう、耳鳴り、下肢の感覚がない・痺れるなどの症状出現時はすぐに看護師を呼びましょう ☐ 痛み止めを行っていても、痛みが増強しているときは看護師を呼びましょう		

症状により、予定と異なる場合があります。分からないことがあれば、お気軽に主治医や看護師にお尋ね下さい

春日部市立医療センター

2026.2 改訂